

令和7年度宮城県利府高等学校

入学者選抜における実技検査について

本校を志望する場合は、次のことに注意してください。

- 1 本校普通科を志望とする受験生は本校スポーツ科学科を、本校スポーツ科学科を志望とする受験生は本校普通科を第2志望とすることができる。よって、志望する学科が不合格となった場合でも、第2志望とした学科に合格することがある。
- 2 本校スポーツ科学科を志望とする、または本校普通科を志望し、本校スポーツ科学科を第2志望とする場合は、願書右下（第2志望欄の右側）に、別紙の記入例を参考に「専攻実技」種目名を明記すること。
なお、競技によって、ポジション毎又は種目毎に検査内容と評価の観点が異なるため、次の種目については、別紙の記入例を参考に、専攻実技名とともにポジション名又は種目名を記入すること。

(1) ポジション名を記入する競技

- ・ハンドボール＝「コートプレイヤー」、「ゴールキーパー」から1つを選択
- ・サッカー＝「フィールドプレイヤー」、「ゴールキーパー」から1つを選択
- ・バレーボール＝「スパイカー」、「セッター・リベロ」から1つを選択
- ・ソフトテニス＝「前衛」、「後衛」から1つを選択
- ・ソフトボール＝「投手」、「内外野手」から1つを選択

(2) 種目名を記入する競技

- ・陸上競技＝「短距離走」、「ハードル走」、「長距離走」、「走り幅跳び」、「走り高跳び」、「投てき」から1つを選択
- ・水泳＝「競泳」、「飛込」から1つを選択

※「専攻実技」とは、実技検査で実施する種目であり、本校で3年間専門に学ぶ実技科目で、入学後に所属する運動部と同一種目である。

本校で開設する「専攻実技」種目は次の通りである。

男子：陸上競技、水泳、バスケットボール、ハンドボール、サッカー、ラグビー、卓球、ソフトテニス、硬式テニス、硬式野球、剣道、弓道、フェンシング

以上13種目

女子：陸上競技、水泳、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、硬式テニス、ソフトボール、剣道、弓道、フェンシング

以上11種目

3 実技検査の主な内容

○陸上競技

「短距離走」、「ハードル走」、「長距離走」、「走り幅跳び」、「走り高跳び」は技能能力全般を見る。「投てき」については、『体づくり運動（力強い動きを高める運動）』の領域から、投てきに必要な運動を行い、その能力をみる。

○水泳

「競泳」については技能能力全般を見る。「飛込」については、『水泳』と『器械運動（マット運動）』の領域からその種目に必要な運動を行い、その能力をみる。

- バスケットボール
技能能力全般を見る。
- ハンドボール
技能能力全般を見る。
- サッカー
技能能力全般を見る。
- ラグビー
『体づくり運動（巧みな動きを高めるための運動、力強い動きを高めるための運動）』の領域から、ラグビーに必要な運動を行い、その能力をみる。
- バレーボール
技能能力全般を見る。
- 卓球
技能能力全般を見る。
- ソフトテニス
技能能力全般を見る。
- 硬式テニス
技能能力全般を見る。
- ソフトボール
技能能力全般を見る。
- 硬式野球
『球技・ベースボール型（ソフトボール）』の領域から、硬式野球に必要な運動を行い、その能力を見る。なお、使用するボールはソフトボールとする。ただし、グローブ等の用具は現在使用している野球用のもので構わないので、改めてソフトボール用の用具を準備する必要はない。
- 剣道
技能能力全般を見る。
- 弓道
『体づくり運動（動きを持続する能力を高めるための運動、力強い動きを高めるための運動）』の領域から、弓道に必要な運動を行い、その能力をみる。
- フェンシング
『体づくり運動（巧みな動きを高めるための運動、動きを持続する能力を高めるための運動）』の領域から、フェンシングに必要な運動を行い、その能力をみる。